

令和 8 年度 健康福祉局・こども若者局の
組織・予算・主要事業

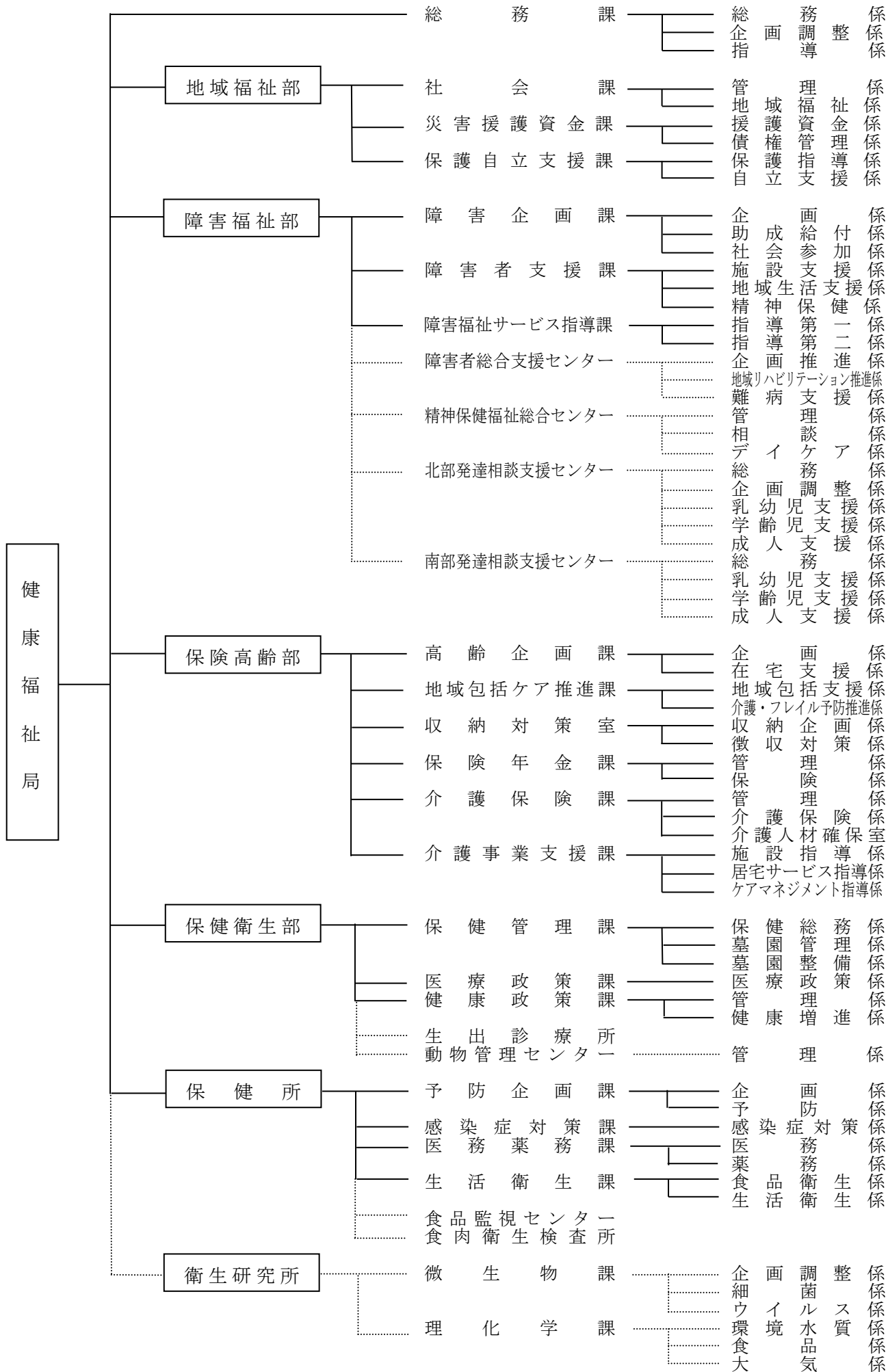
健康福祉局
こども若者局

目 次

	(頁)
健康福祉局の組織	1
こども若者局の組織	2
区役所の組織（健康福祉局・こども若者局関係分）	3
令和 8 年度 健康福祉関係の予算	6
令和 8 年度 健康福祉局主要事業（当初予算）	8
令和 8 年度 こども若者局主要事業（当初予算）	20

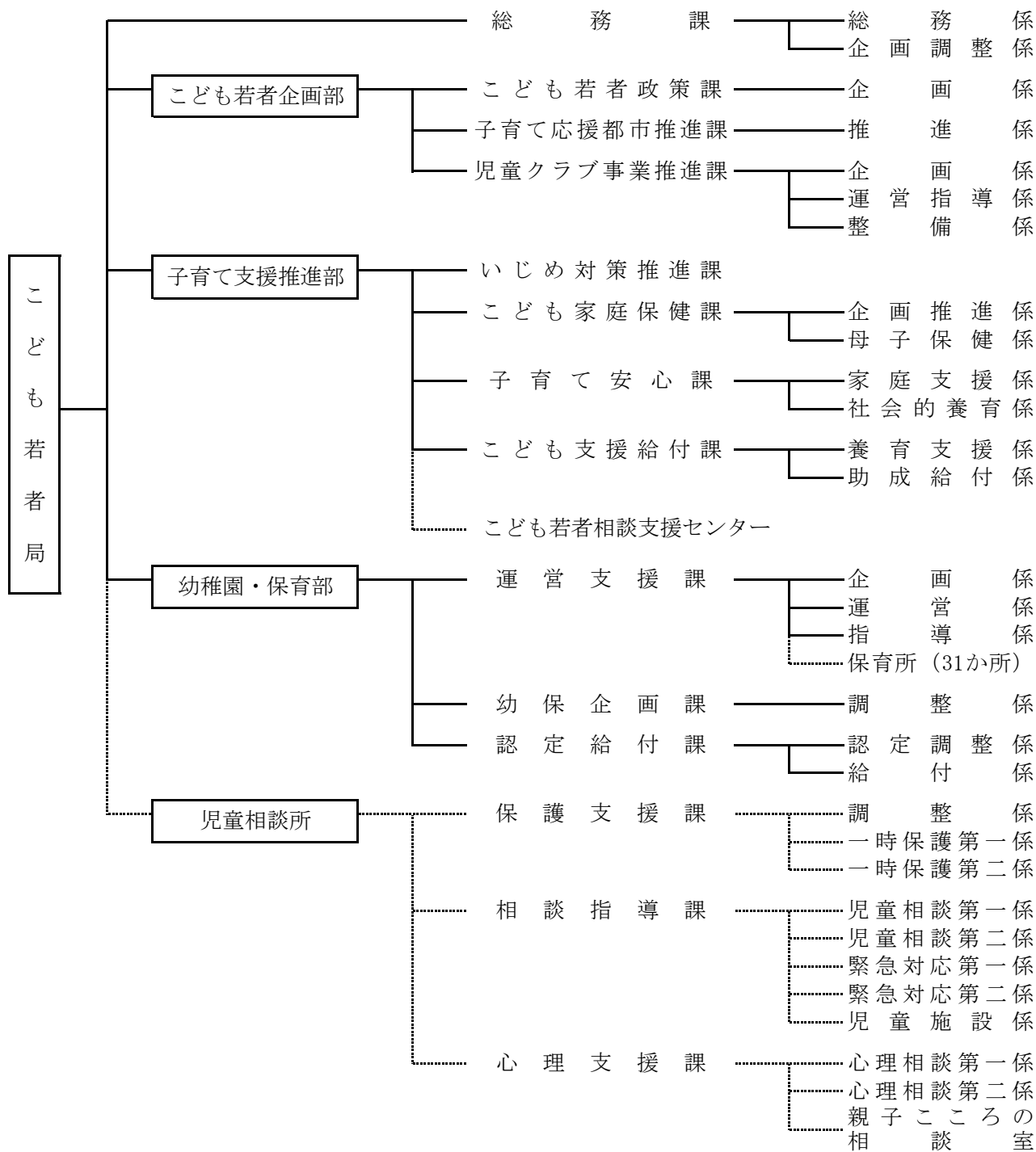
1. 健康福祉局の組織

令和8年4月1日現在



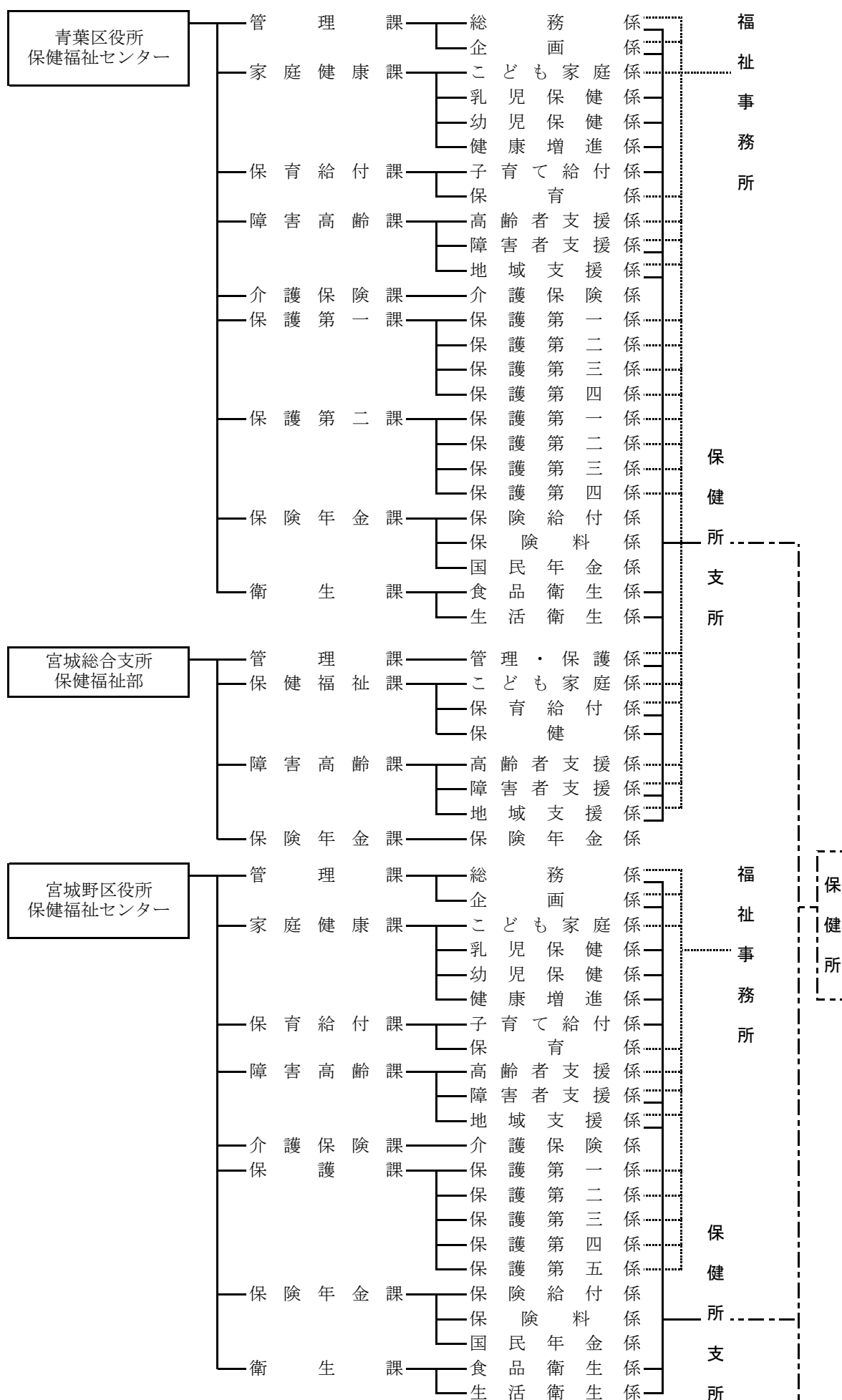
2. こども若者局の組織

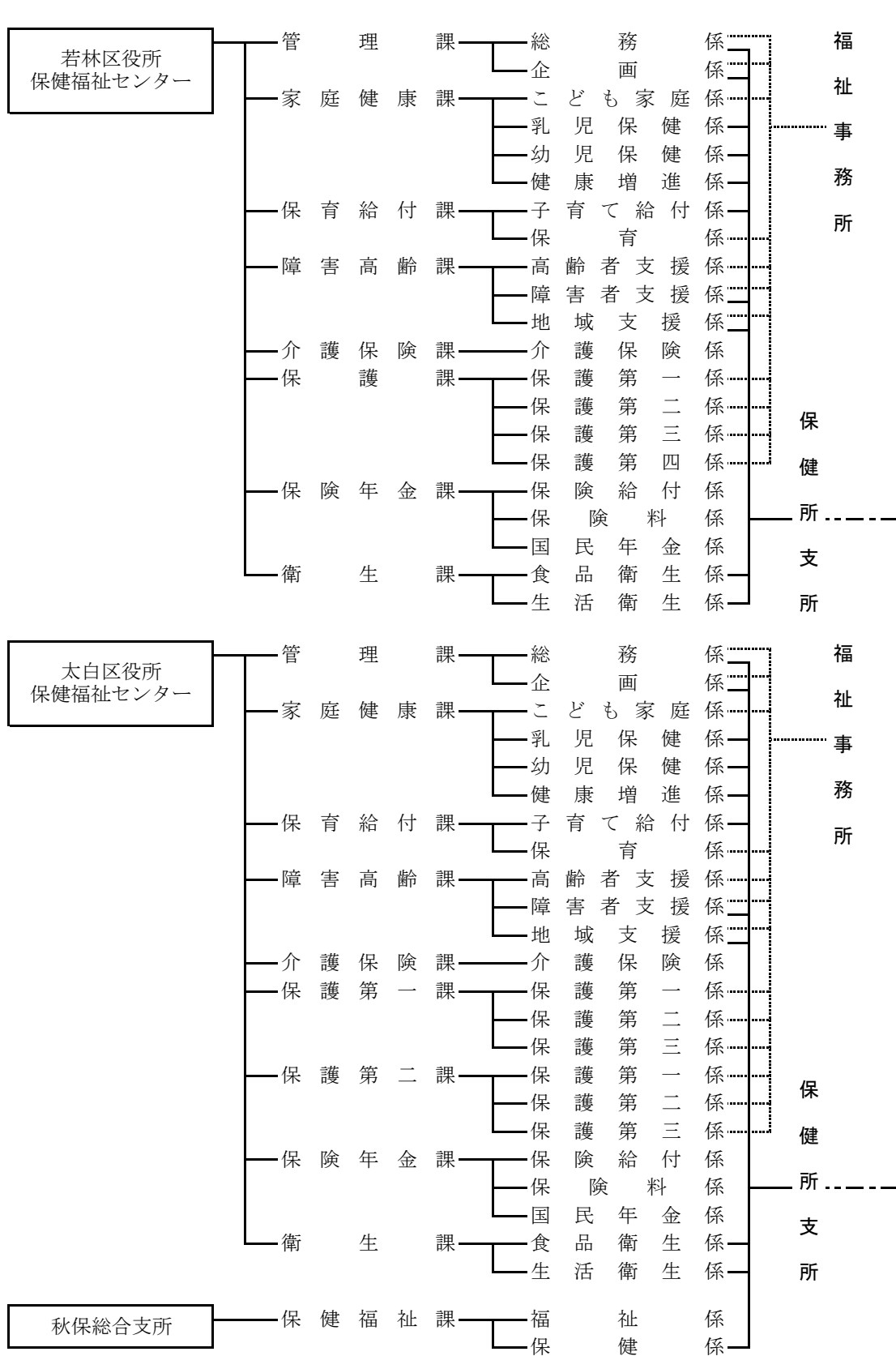
令和8年4月1日現在

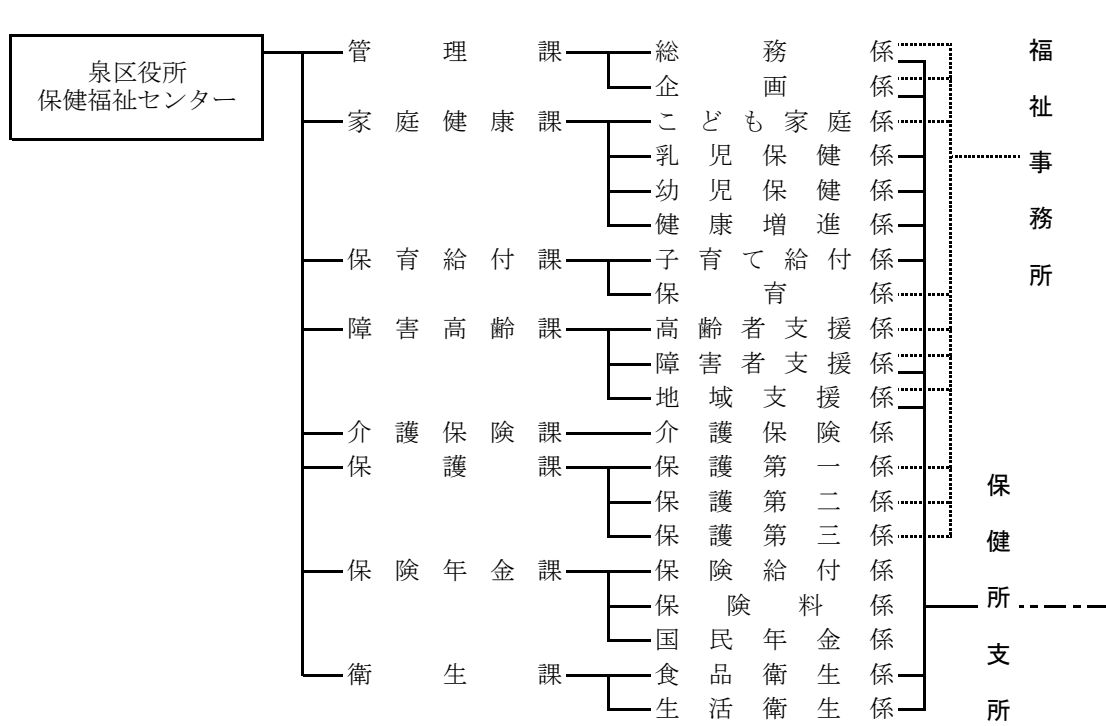


3. 区役所の組織（健康福祉局・こども若者局関連分）

令和8年4月1日現在







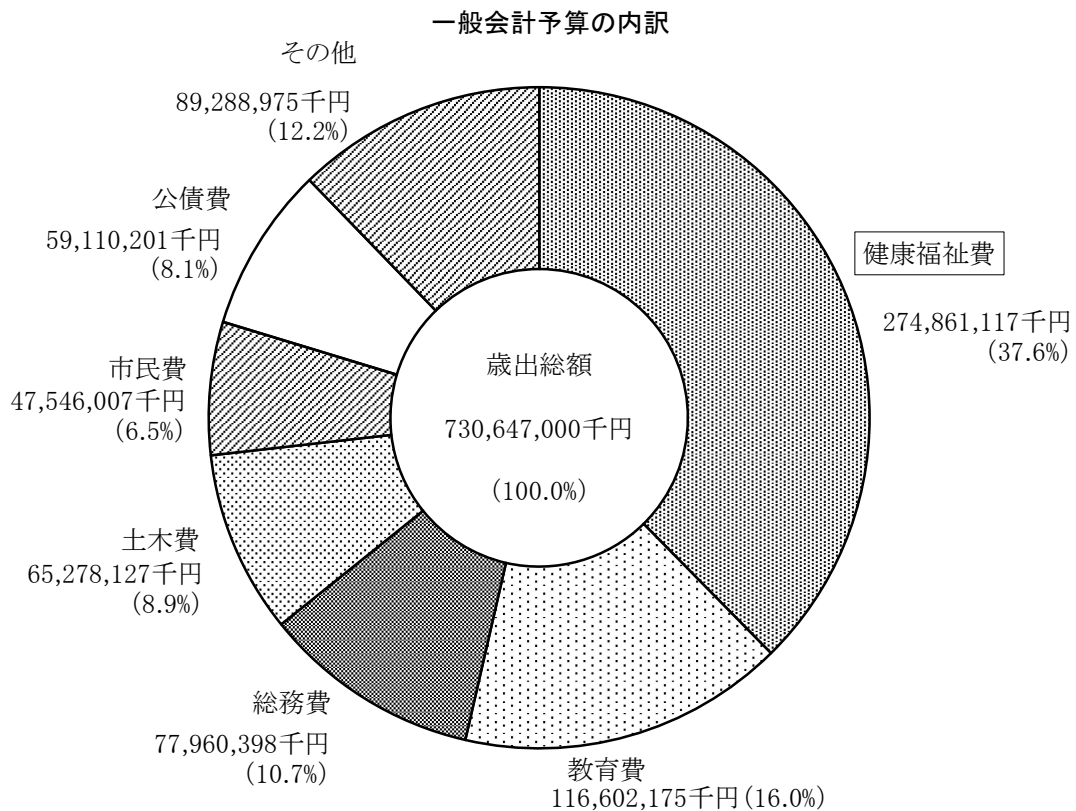
令和8年度 健康福祉関係の予算

[一般会計]

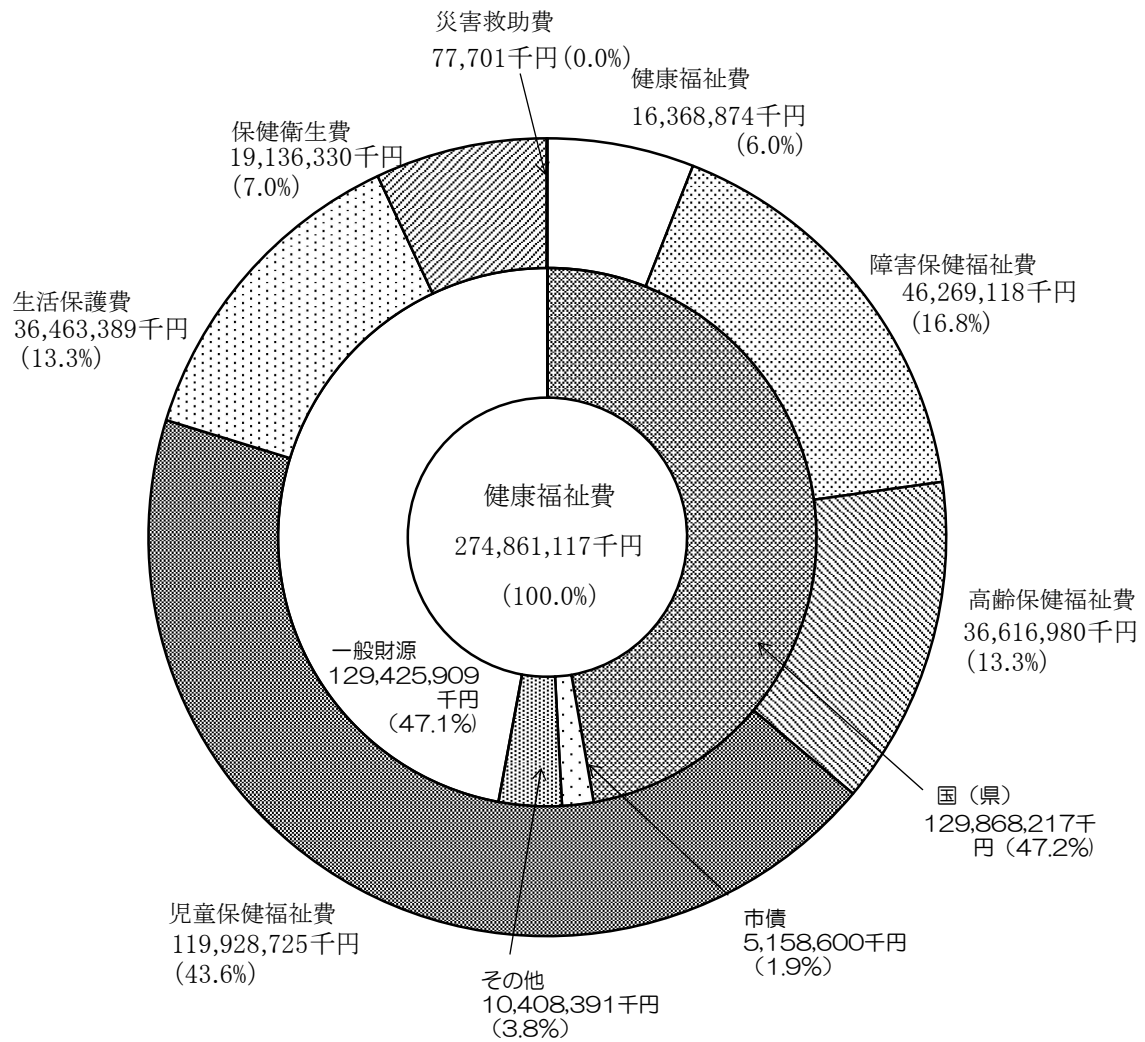
本年度の健康福祉費当初予算額は、2,748億6,112万円で、前年度に比べ170億4820万円(6.6%)の増加となっている。また、本市一般会計予算7,306億4,700万円に占める割合は37.6%である。

(単位:千円, %)

	令和7年度	令和8年度	比較増減	
			金額	率
健康福祉費	257,812,915	274,861,117	17,048,202	6.6
健康福祉費	17,450,289	16,368,874	△ 1,081,415	△ 6.2
障害保健福祉費	40,468,662	46,269,118	5,800,456	14.3
高齢保健福祉費	34,586,187	36,616,980	2,030,793	5.9
児童保健福祉費	112,411,590	119,928,725	7,517,135	6.7
生活保護費	33,380,940	36,463,389	3,082,449	9.2
災害救助費	90,824	77,701	△ 13,123	△ 14.4
保健衛生費	19,424,423	19,136,330	△ 288,093	△ 1.5
一般会計歳出総額	675,675,000	730,647,000	54,972,000	8.1
健康福祉費予算割合	38.2%	37.6%	—	—



健康福祉費の内訳(財源内訳)



[特別会計]

(単位:千円, %)

	令和7年度	令和8年度	比較増減	
			金額	率
国民健康保険事業	89,644,325	91,449,080	1,804,755	2.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	84,736	61,491	△ 23,245	△ 27.4
新墓園事業	872,048	736,072	△ 135,976	△ 15.6
介護保険事業	88,839,394	94,581,956	5,742,562	6.5
後期高齢者医療事業	16,724,353	18,954,812	2,230,459	13.3
特別会計合計	196,164,856	205,783,411	9,618,555	4.9

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
■ 地域福祉の推進		959,570	(966,509)
【新】「（仮称）ケアラー支援条例」によるケアのまち推進	「（仮称）ケアラー支援条例」の制定に向けて、ケアラーを対象とした実態調査を行うほか、有識者や当事者等からなる検討会議を設置し、ケアラー支援施策の検討などを行う。	5,920	(—)
成年後見制度利用促進等	成年後見制度や日常生活自立支援事業等権利擁護に係る取組みを支援する。	199,085	(188,517)
民生委員事業	民生委員児童委員及び民生委員協力員へ活動費等を支給する。	224,584	(243,742)
【新】民生委員活動支援	担当地区のほかに欠員地区をカバーしている民生委員児童委員に対し、活動費を上乗せして支給する。	3,600	(—)
再犯防止推進	保護観察所等とともに設置した仙台市再犯防止推進ネットワーク会議により、犯罪や非行をした人の円滑な社会復帰や支援における連携課題の把握・協議等を目的とした取組みを進める。	204	(663)
【新】福祉プラザ視覚障害者誘導設備整備	施設再開後の仙台市福祉プラザ内に視覚障害者の館内移動を支援する新たな設備を導入する。	6,290	(—)
包括的相談支援体制の推進	当事者の属性に関わらず支援を行う24時間包括的相談支援体制に係る取組みを支援するとともに、孤独・孤立に関する周知啓発を強化する。	12,536	(13,336)
地域福祉活動への支援	ボランティアセンターの運営や小地域福祉ネットワーク推進事業、コミュニティソーシャルワーカー配置を通して地域福祉活動への支援を行う。	224,174	(222,944)
自立相談支援・就労準備支援等	生活困窮者に対するワンストップでの総合相談を行い、関係機関と連携を図りながら、継続的な自立支援として生活支援、就労支援等を実施する。	145,719	(135,834)
住居確保給付金支給	離職等により住居を失った方、又は失うおそれのある方に対し、家賃の全部または一部を補助するとともに、要件を満たす生活困窮者に対し家賃の低廉な住宅への転居費用を補助する。	28,722	(48,761)
生活困窮者等住まいの確保緊急支援	住まいを失った生活困窮者等に対し、一時的に個室型の宿泊場所を供与するとともに、生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」等と連携し、安定した居宅生活への移行を支援する。	35,562	(33,535)
路上生活者等自立支援ホーム運営等	ホームレス状態となった生活困窮者等に対して、宿泊場所や衣食等の提供を行いながら、自立意欲の喚起・助長を図り、自立に向けた就労等の支援を行う。	73,174	(79,177)
■ 障害者保健福祉の推進		47,131,155	(41,708,593)
共生社会の実現に向けた障害理解の促進と権利擁護の推進	障害理解の入口となるポータルサイトやWeb広告、障害のある当事者講師が企業・学校等で講義を行う交流事業、児童館等での手話ワークショップを通じた各種普及啓発等を行う。	18,103	(18,054)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
パラスポーツによる 障害理解・交流促進	パラスポーツの体験会や教室、パラアスリートとの交流会等の実施を通して、パラスポーツの普及・振興及びパラスポーツを通じた障害理解の促進、障害者の社会参加を広く推進する。	5,773	(5,871)
【新】障害者アート活用推進	文化・芸術分野における障害者の活躍の機会を広げ、障害理解と障害者の社会参加を一層推進するため、定禅寺通を活用した障害者アート作品の展示イベント等を行う。	14,063	(—)
【新】障害者福祉増進に係る 全国大会への補助	令和8年度本市にて開催される障害者福祉増進に係る全国大会「全国視覚障害者福祉大会」「日本身体障害者福祉大会」の費用を補助することにより、障害者の自立と社会参加の促進を図る。	3,500	(—)
障害児施設給付・措置	障害児施設に入所・通所する児童の保護に必要な費用を支弁し、障害児の福祉の向上を図る。	7,936,155	(7,339,570)
児童発達支援施設運営管理	社会福祉法人等を指定管理者として、就学前の障害児やその保護者に対して発達の援助、生活指導、運動療法及び保護者への療育相談等を行う児童発達支援センターを設置・運営する。	663,065	(652,182)
発達障害児者の支援体制の整備	発達障害者支援法に基づき、高機能自閉症、学習障害、注意欠如多動性障害等の発達障害児者について、乳幼児期から成人期まで対応する一貫した支援体制の整備を図る。	26,249	(25,972)
自閉症児者相談センター運営	継続的かつ頻回な支援が必要な発達障害児者やその家族を対象に、より生活に密着した支援を行う地域の身近な相談支援機関として市内に2か所の自閉症児者相談センターを設置・運営する。	82,534	(79,478)
医療的ケア児者等支援体制整備	重症心身障害・医療的ケア児者の現状と課題を共有し、医療・福祉・教育等のネットワークを構築することで、支援体制の整備を図る。	1,208	(1,213)
就学前療育支援推進	児童発達支援センターに地域相談員を配置し、地域の中で発達に不安を抱える未就学児・保護者に対しての支援や、地域の幼稚園・保育所等への施設支援を行う。	88,574	(86,067)
【新】就学前療育支援体制のあり方検討に向けた 実態調査	本市の就学前療育支援のあり方の検討を進めるため、市民ニーズや児童発達支援事業の現状の把握を目的に、保護者や事業所を対象とした実態調査を行う。	3,048	(—)
児童発達支援センターにおける保護者 就労支援モデル事業	児童発達支援センターにおいて、通常の療育時間を延長し児童の療育を実施することで、障害児（重症心身障害児・医療的ケア児等）の保護者の就労支援を行う。	17,958	(31,958)
地域生活支援拠点整備	障害児者が地域の中で孤立することなく住み慣れた環境で暮らし続けられるよう、緊急時の受入れ先確保やネットワーク形成、緊急事態の予防のため支援体制のコーディネートを行う。	14,994	(14,319)
共生型生活介護事業所開設支援モデル事業	医療的ケアを必要とする方の通所先が確保されるよう、看護小規模多機能型居宅介護事業所における共生型生活介護事業所の開設を促進するため、運営費の一部を補助する。	5,150	(5,150)
重度障害者対応共同生活住居開設支援補助	重度障害者の受入に対応した共同生活住居（グループホーム）の整備促進のため、開設初期の空き室の賃料や設備導入費の一部を補助する。	5,250	(5,250)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
強度行動障害支援者養成研修費補助	グループホーム等の職員を対象に研修受講費及び代替人件費を補助し、事業所での強度行動障害者の支援体制整備を促進する。	851	(1, 170)
重症心身障害児向け放課後等デイサービス事業所等開設支援補助	重症心身障害児の通所先となる放課後等デイサービス事業所の開設時に必要となる設備・備品の導入経費の一部を補助する。	3, 000	(3, 000)
相談支援事業の実施	障害児者の福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のための援助等を行うほか、地域の相談支援体制の強化に取り組む。	470, 491	(463, 552)
【新】計画相談支援・障害児相談支援体制強化	新たな相談支援専門員の雇用への補助、支援力向上のための研修、事業運営に係るコンサルテーション等を一体的に実施し、計画相談支援・障害児相談支援の提供体制を強化する。	14, 451	(—)
重度障害者コミュニケーション支援	進行性神経難病患者や重度障害者の生活の質の向上のために、在宅訪問によるコミュニケーション支援の提供を中心とした、技術的支援を行う。	26, 917	(25, 257)
在宅重度身体障害者訪問入浴サービス	重度身体障害者の自宅を訪問し、訪問入浴車の設備により、洗髪・洗体・洗顔、衣服着脱に関する介助を行う。	112, 473	(127, 816)
医療的ケア対応型短期入所整備	医療的ケア児者や重症心身障害児者の短期入所利用を促進するため、医療型短期入所事業所の開設支援のほか、看護師の人件費補助や病床の確保、人材育成のための研修等を実施する。	19, 949	(21, 943)
【新】医療型短期入所送迎支援モデル事業	医療的ケア児者や重症心身障害児者の家族負担軽減のため、医療型短期入所への送迎に民間搬送事業者等を利用した場合の費用補助をモデル事業として実施し、効果等を検証する。	2, 441	(—)
医療的ケア対応型グループホーム運営費補助	医療的ケアを必要とする方を受け入れるグループホームに対して運営費の補助を行う。	5, 420	(6, 750)
多職種チームによるアウトリーチ支援	精神科治療中断者・未治療者や、ひきこもり者のうち医療的支援を必要とする者、自殺未遂者等に対し、精神科医を含む多職種チームによるアウトリーチ支援を行う。	22, 197	(23, 866)
精神科救急システム整備	24時間365日体制の精神科救急システム（通年夜間帯の診療・入院応需や休日日中帯の診療・入院応需等）を、宮城県と共同で運営する。	59, 333	(59, 163)
地域自殺対策推進センター運営	「仙台市こころの絆センター」を設置し、自死関連の相談に応じるとともに、自殺対策関係者への研修等を実施することで、自殺対策の総合的な支援体制の強化等を図る。	39, 606	(15, 288)
【新】こどものいのちつなげる事業	自死リスクの高いこどもの自死抑制に向け、専門家チームによる学校への助言を行うほか、関係機関との連携強化に向けた協議会の設置や、速やかな精神科医療の提供体制の整備を目指す。	3, 583	(—)
ひきこもり支援体制検討及びネットワーク形成	就労などひきこもり者の社会再参加に重要となる支援策の実現に向け、有識者による委員会を開催するとともに、協働支援のための関係機関のネットワーク形成に取り組む。	812	(812)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
ひきこもりに関する 情報発信	ひきこもりに関する体験談等を掲載した情報誌や支援情報などを掲載したポータルサイトにより、ひきこもり状態にある方やその家族等への情報発信を行う。	4,163	(4,251)
ひきこもり地域支援 センター運営等	センターの人員体制を強化し、ひきこもりの本人や家族に対する相談支援のほか、本人対象の居場所支援、家族向けの教室事業を行う。	34,464	(35,634)
ひきこもり者向け心 理カウンセリング及 び社会参加支援	ひきこもり者を対象に、心理職によるカウンセリングとひきこもりサポーターによる社会参加活動への同行等の支援とを一体的に提供し、円滑な社会再参加を支援する。	8,160	(5,758)
ひきこもり者・困難 を抱える若者向けオ ンライン居場所支援	オンラインの居場所を開設し、当事者同士の交流や専門職による個別相談を提供する。	14,223	(13,921)
中高年ひきこもり者 向けの居場所の提供	中高年ひきこもり者が安心して対人交流できる居場所や、状態にあわせた支援プログラムを提供し、社会参加の促進を図る。	4,732	(4,732)
親なきあと生活設計	経済的困難を抱えるひきこもり者や障害者の家族を対象に、ファイナンシャルプランナーによる生活設計相談やフォローアップ、ソーシャルワーカーによる関係機関との連携強化を図る。	14,275	(11,952)
補装具費支給等	障害児者や難病患者等の失われた身体機能を補完又は代替するための補装具の購入や修理の費用を支給する。	490,980	(384,301)
日常生活用具費支給	障害者の日常生活の利便を図るための用具の購入や貸与、修理の費用を支給するもので、ストマ装具について基準額を増額する。	313,750	(284,102)
障害者自立支援医療 給付	身体障害者及び精神障害者の心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する。	3,952,374	(3,798,759)
指定難病医療費助成	指定難病の診断を受けた方のうち、一定の要件を満たす方について、医療費等の自己負担額を助成する。	2,966,647	(2,599,512)
在宅人工呼吸器等使 用者非常用外部電源 購入費補助	電源喪失により生命維持が困難となる在宅で療養生活を送る方に対して非常用外部電源の購入費用を補助することにより、災害による停電時にいのちをつなぐ取組みを推進する。	10,463	(10,463)
障害者就労支援セン ター運営	障害者の雇用促進、職業の安定を図るため、総合相談窓口設置、障害者やその家族、支援者、事業者等からの就労相談対応、職場定着支援、就労体験実習、職場開拓、市民啓発等を行う。	67,347	(62,524)
障害者就労プロモー ト	障害者の安定した雇用が実現される就労環境づくりのため、障害者本人・企業等の多様なニーズに対応したセミナー開催、障害者雇用貢献事業者への市長表彰事業等を実施する。	410	(517)
障害者施設自主製品 販売促進	障害者の社会参加や障害理解の促進を図るために、施設自主製品の販売機会の確保と販売促進を図る。	11,660	(12,719)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
知的障害者チャレンジオフィス	知的障害者を会計年度任用職員として雇用し、障害特性に応じた業務内容、業務量の検討を行い、知的障害者の雇用促進を図るほか一般就労のための支援を行う。	14,223	(12,932)
パラスポーツ振興	パラスポーツの普及・振興を通じて、障害者の体力の維持・増進を図り、生きがいの形成に寄与するとともに、障害者の社会参加を推進する。	72,972	(74,494)
重度障害者等就労支援	通勤支援や職場等における支援を実施し、重度障害者の就労機会拡大等を促進する。	24,519	(10,655)
介護給付・訓練等給付	障害者等が利用した障害福祉サービスに要する費用を支給する。	28,635,852	(24,801,401)
障害者小規模地域活動センター運営費補助	地域における障害者福祉の向上を目的とし、障害者の通所施設である小規模地域活動センターの運営費を補助する。	146,133	(160,644)
障害福祉サービス事業所等整備費補助	グループホームの整備促進・受入環境の向上のため、強度行動障害者の受入・定着のための改修費用や、老朽化施設の建替え等も対象とした消防設備の設置費用を補助する。	7,357	(7,657)
障害者施設等の維持補修・改修等	公設の障害福祉施設の維持補修・改修・新設等を行う。	363,056	(112,128)
障害福祉分野のICT導入モデル事業	障害福祉サービス事業者等における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進するため、障害福祉サービス事業者等がICTを導入する際の経費を支援し、ICTの活用モデルを構築する。	6,000	(6,000)
【新】就労継続支援A型事業所の経営改善モデル事業	就労継続支援A型事業所における生産活動の経営改善を支援するため、生産設備導入や経営改善に関する専門家等との連携に要する経費を支援し、経営改善モデルを構築する。	14,550	(—)
障害者ピアサポート研修	研修の実施により、障害者が自らの経験に基づいて、他の障害者の支援を行うピアサポート活動の推進及び質の向上、障害者の社会参加促進を図る。	2,842	(2,842)
障害福祉サービス人材確保・定着	障害福祉サービス事業所職員の人材確保と定着を支援するため、事業所向けセミナーや学生を対象とした交流イベント、Web広告の配信等を実施する。	4,771	(7,509)
障害福祉事業関連事務の効率化	各区等の事務の本庁集約とデジタル技術活用による効率化を進め、負担を軽減することで、適正な事務執行と市民サービスの向上を図る。	269,764	(269,485)
【新】障害福祉サービス事業所等運営指導体制の充実	障害福祉サービス事業所等への運営指導の業務の一部を委託して実施することで、障害福祉サービスの質の確保と運営の適正化を図る。	8,320	(—)
■ 高齢者保健福祉の推進		4,649,841	(4,425,473)
高齢者生きがい健康祭（スポーツ交流大会）の開催	スポーツや文化活動の交流の場として高齢者生きがい健康祭を開催することで、高齢者の健康増進や積極的な社会参加促進を図る。	4,000	(3,000)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
全国健康福祉祭（ねりんピック）への選手派遣	スポーツを中心とした全国の高齢者の交流の場である全国健康福祉祭に選手団を派遣する。	8,725	(11,325)
老人クラブ連合会及び単位老人クラブ並びに老人つどいの家（好日庵）運営	公益社団法人仙台市老人クラブ連合会や単位老人クラブに対し、運営費等の補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくり、社会活動への参加、保健福祉の向上を図る。	74,175	(73,612)
敬老乗車証の交付	高齢者の社会参加の促進などを目的として、70歳以上の方を対象に敬老乗車証を交付する。	3,008,043	(3,014,506)
【新】敬老乗車証対象交通機関拡大	令和7年度実施の実証実験を踏まえ、紙回数券による運用での新たな対象交通機関として、愛子観光バス及びタケヤ交通の路線バスを追加する。	66,664	(—)
終活支援	「今を大切に生きる終活支援条例」に基づき、市民の終活を支援するため、終活に関する周知広報等を行うとともに、相談窓口の開設・運営などを行う。	3,000	(—)
【新】難聴高齢者補聴器購入費助成	高齢者の認知機能低下やフレイル等のリスクを低減し、健康寿命の延伸を図るため、補聴器購入に係る費用の一部を助成する。	35,988	(—)
高齢者食の自立支援サービス（特別会計）	要支援・要介護等の認定を受けている食事の用意が困難な高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事を手渡しで配食し、安否確認を行うことで、在宅生活の質の向上を図る。	88,533	(94,892)
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム	65歳以上のひとり暮らし高齢者等に、仙台市が委託する警備会社にて24時間体制で通報できる機器を貸与し、日常生活上の安全確保と不安の解消を図る。	45,051	(46,013)
第1層生活支援コーディネーターの配置	地域に共通する課題の把握・分析や、支援の担い手である団体間での連携強化などの役割を担う生活支援コーディネーターを配置する。	38,400	(38,400)
【新】機能強化専任職員の支援体制強化	地域包括支援センターに配置されている機能強化専任職員の処遇改善を行う。	26,500	(—)
【新】生活支援体制整備事業10年に係る情報発信を目的とした自治体情報誌作成	地域包括支援センターに機能強化専任職員を配置して10年を機に、これまでの取組みや成果を見える化する情報誌を作成し、市民理解を促進する。	6,105	(—)
地域ケア会議推進（特別会計）	高齢者の医療や介護、生活支援などの暮らしに係る地域課題について、医療・介護専門職、住民等に対応策を検討することで、住み慣れた地域で安心して生活できる体制づくりを進める。	11,910	(11,910)
在宅医療・介護連携（特別会計）	医療と介護関係者間で高齢者の在宅生活に係る課題の把握や対応策の検討を重ねることなどを通じ、医療・介護従事者の連携体制の強化を図る。	12,494	(12,257)
地域包括支援センター運営	地域の高齢者支援窓口として市内53か所の地域包括支援センターを設置運営し、地域包括ケアシステムの構築、深化を図る。	1,109,675	(1,013,672)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
認知症ピアサポート活動支援	認知症カフェ及び認知症サポーター養成講座等に認知症の当事者団体等より認知症の本人とパートナーを派遣し、正しい認知症の理解の普及促進等を図る。	513	(503)
認知症総合支援（特別会計）	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援体制を構築し、地域の実情に応じた認知症施策を推進する。	32,446	(30,890)
認知症の人と家族とともに推進する共生社会づくりの強化（一部特別会計）	「仙台版チームオレンジ」の強化など、認知症の本人が希望を持って家族、認知症サポーター、パートナーらと一体的に活躍できる地域づくりや、新しい認知症観の普及啓発を推進する。	5,731	(1,306)
認知症疾患医療センター運営	認知症疾患医療センターを設置し、関係機関と連携を図りながら認知症疾患に関する対応や相談支援等を実施する。	28,768	(28,768)
【新】認知症地域支援推進員拡充（特別会計）	認知症高齢者グループホームへ認知症地域支援推進員の配置先を拡充し、入居者等の声を集約するとともに、地域特性に合わせた推進員活動を展開する。	600	(—)
認知症の人と家族への一体的支援プログラム（特別会計）	認知症の人の本人支援、介護家族の支援、本人と家族への一体的支援により、認知症の人と家族の前向きな気持ちを育み、介護負担感の軽減、家族関係の再構築を推進する。	1,128	(916)
認知症の人の見守りネットワーク（特別会計）	認知症の人が行方不明となった場合に、24時間365日間家族等からの電話を受け付け、協力者に電子メールを配信し協力を依頼することで、早期発見・保護の一助とする。	2,640	(2,640)
夜間・休日高齢者電話相談（特別会計）	高齢者や介護家族等が相談しやすい環境を整備するため、区役所や地域包括支援センターなどの対応時間外である夜間・休日専用の電話相談窓口を開設する。	6,184	(7,000)
介護サービス情報の公表（特別会計）	利用者が介護サービスや事業所、施設を比較、検討して適切に選ぶための情報を提供する。	32,568	(33,863)
■ 介護予防・日常生活支援総合事業		3,579,135	(3,482,701)
介護予防ケアマネジメント（特別会計）	地域包括支援センターにおいて、総合事業のサービス等が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な支援を行う。	339,550	(347,401)
介護予防・生活支援サービス（特別会計）	ホームヘルプサービスやデイサービスといった日常生活支援に加え、身体的な機能回復を図る介護予防プログラムなど要支援高齢者向けのサービスを総合的に提供する。	2,907,608	(2,868,144)
フレイル予防アウトリーチ支援（特別会計）	商業施設等で地域包括支援センター職員と医療専門職等が連携して啓発やフレイルチェック等を行い、フレイルの早期発見につなげる。	6,498	(6,498)
【新】専門職チームによる新たなフレイル健診（特別会計）	地域包括支援センターが地域の専門職（理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士等）とチームを結成し、地域高齢者に対して機器等を活用したフレイル測定会を実施する。	1,724	(—)
【新】通いの場における歯科衛生士派遣（特別会計）	地域の通いの場に歯科衛生士を派遣することで、住民の口腔機能の維持向上に向けた意識付け・啓発を行う。	82	(—)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
アクティブシニア・ボランティアポイント制度	高齢者の社会参加や健康寿命の延伸を後押しするため、ボランティアや介護・フレイル予防等の活動に応じて地元商店街での買い物等に使用できるポイントを付与する事業を本格実施する。	159,902	(116,600)
介護予防普及啓発（特別会計）	市民に広く介護・フレイル予防に取り組む重要性についての理解促進を図るため、デジタル機器を活用したフレイルチェック等の取り組みやマスメディアなどと連携した普及啓発を展開する。	18,788	(24,901)
【新】介護予防・日常生活支援総合事業のあり方検討（特別会計）	持続可能な介護保険事業運営のため、介護予防ケアマネジメント機能強化に資するICTを活用した仕組みの導入など、運用・サービス提供のあり方を含めた、総合事業の包括的な見直しを行う。	20,891	(—)
市民協働フレイル予防（特別会計）	地域で活動するフレイルサポーターの養成を強化し、フレイルチェックの機会を広げることで、互助を基盤とした地域づくりを進め、高齢者のフレイル予防に向けた行動変容を促す。	15,947	(16,552)
フレイル予防応援教室（特別会計）	65歳以上の方が地域で気軽に運動習慣等を身につけることができるよう介護・フレイル予防の推進につながる教室の事業所数を拡充して開催する。	63,476	(58,805)
【新】フレイル予防応援教室啓発イベント（特別会計）	プロスポーツチームと連携した大型イベントを開催し、フレイル予防応援教室の認知度向上と参加者掘り起こしを図るとともに、フレイル予防推進の機運を高める。	1,200	(—)
介護予防教室等の実施（特別会計）	地域包括支援センターが地域の実情に応じた介護・フレイル予防に関する教室や講話等を実施するとともに、栄養士の派遣により高齢期の食の重要性を学ぶための講座等を実施する。	33,927	(33,927)
健康づくり応援等（特別会計）	既に地域で行われている通いの場等によりリハビリテーション専門職を派遣し、普段の活動に簡単な運動を取り入れ、通い慣れた地域の間での介護・フレイル予防活動を推進する。	2,331	(2,331)
介護予防自主グループ支援	介護予防運動サポーターの人材育成や、地域の介護予防自主グループの活動支援を行い、地域における介護・フレイル予防活動を推進する。	6,462	(6,442)
加齢性難聴周知啓発事業の実施（特別会計）	高齢者を対象に加齢性難聴に関する講話や簡易的な聴力測定を実施することで、加齢性難聴に関する正しい理解や、早期対策と適切な対応の重要性等についての周知啓発を行う。	749	(1,100)
■ 介護サービス基盤整備・介護人材確保		599,180	(535,542)
小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	民間事業者が行う小規模多機能型居宅介護の整備に要する経費に対し、補助金を交付する。	124,500	(118,800)
看護小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	民間事業者が行う看護小規模多機能型居宅介護の整備に要する経費に対し、補助金を交付する。	124,500	(118,800)
高齢者福祉施設等開設準備経費補助	民間事業者が行う施設整備について、施設等の開設、増床時等に必要の初度経費に対し、補助金を交付する。	308,516	(258,905)
介護職の離職防止・魅力発信等（特別会計）	働きやすい環境づくり等をテーマとしたセミナーの開催に加え、介護関係団体のほか新たに高校等とも連携した介護職の魅力発信事業を実施することで、将来的な介護人材の確保を図る。	2,923	(2,494)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
介護人材確保に向けた各種補助制度（特別会計）	介護職員の資格取得や外国人材の受入れ等の補助制度を継続するほか、未経験者をはじめとした多様な人材の参入を図るため、介護助手の募集等に要する経費への補助を拡充する。	19,400	(23,650)
多様な人材の活用促進・定着支援（特別会計）	初めて外国人材受入れに取り組む事業者への伴走支援や、タイ人材とのマッチング事業を新たに実施するほか、外国人材向け交流会等の既存事業と併せて多様な人材の活用・定着を支援する。	16,720	(10,993)
海外の送出機関への働きかけ（特別会計）	本市への外国人介護人材の誘致を図るため、現地の送出機関への働きかけを行うとともに、受入環境の整備を図る。	2,621	(1,900)
■ ヘルスケア向上推進		2,959,427	(2,971,638)
【新】企業連携による健康づくり	企業との連携等により健康づくりの普及の担い手を育成し、無関心層を含む幅広い人のヘルスリテラシーの向上を図る。	1,000	(—)
PHR利活用による健康づくり	PHRの利活用により、自身の健康・医療等に関するデータの見える化と、一人ひとりの健康状態や生活習慣を踏まえたアプローチ等により、健康づくりを後押しする。	10,291	(33,814)
歩こう動こう脱メタボプロジェクト	身体活動や運動についての意識の向上と身体活動量増加のきっかけづくりとして、健康情報発信サイトの運営と啓発イベントを実施する。	4,272	(6,138)
健康フォーラム開催	健康無関心層を含む社会における健康づくりの気運醸成につながるイベントを開催する。	4,690	(7,337)
生活習慣病予防	がん予防啓発や健康相談、健康教育等を行う。また、CKD（慢性腎臓病）対策としての病診連携事業及び減塩促進のための食環境整備のほか、ナトカリ比適正化イベントを拡充して実施する。	5,838	(6,919)
こころの健康づくり	メンタルヘルスケア向上のため、こころの健康に関する啓発や相談会を開催する。	5,903	(5,855)
歯と口腔の健康づくり	おとなのオーラルケア健康診査のDX化を目指す国のモデル事業への参画や健診実施後支援の強化を図るなど、関係団体等と協働し、生涯を通じた歯と口腔の健康づくりの充実を図る。	3,500	(3,625)
受動喫煙防止対策推進	仙台市受動喫煙防止対策ガイドラインに基づき、受動喫煙の健康への影響や受動喫煙防止に関する周知啓発を図り、受動喫煙防止対策の推進を図る。	1,299	(1,144)
がん患者アピアランス支援	がん患者のアピアランス支援として、ウィッグ並びに乳房補正具の購入費用を助成する。18歳未満については、がん以外の疾病による脱毛に対応するためのウィッグ購入にも対象を拡大する。	7,500	(10,000)
【新】若年がん患者在宅療養支援	40歳未満の末期がん患者が自宅で安心して療養生活を送れるよう、在宅療養に必要なサービス費用を助成する。	1,794	(—)
総合健康診査等	基礎健康診査や各種がん検診、骨粗鬆症検診、おとなのオーラルケア健康診査、特定健康診査や特定保健指導を行う。（基礎健康診査、特定健康診査、前立腺がん検診は受診期間を拡大）	2,892,724	(2,883,861)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
誰もが受診しやすい 市民健診の環境整備	健診の受診率向上のため、働き盛り世代も受診しやすい週末に、複数のがん検診を同時受診可能な機会を設ける。	1,628	(1,637)
高齢者保健事業と介護予防の一体的な実施	各区・宮城総合支所において、後期高齢者を対象に、健診・医療・介護のデータ分析結果を踏まえた保健指導や、通いの場等における健康教育等を実施する。	13,400	(5,500)
訪問栄養指導・給食施設指導等	訪問等による栄養指導・相談により市民の健康的な食生活の実践を支援する。また、給食施設へ適切な栄養管理の助言・指導を行い、給食を通じた市民の栄養改善を図る。	4,509	(4,713)
仙台市食育推進計画（第3期）計画推進・食育啓発等	仙台市食育推進会議を開催し、関係機関と連携を図りながら、市民が食について多様な視点で関心を持ち健全な食生活を実践できるよう、食育の啓発を行う。	1,079	(1,095)
■ 医療政策推進		1,343,194	(1,189,574)
【新】医療提供体制調査検討	次期地域医療構想や仙台医療圏の病院再編を見据え、本市医療提供体制の現状や課題等について調査分析し、適切な医療提供体制の確保に必要な施策の検討を行う。	21,791	(—)
【新】八木山地域土地利活用調査検討	仙台赤十字病院移転後も地域住民が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域の医療機能確保を含む跡地利活用について調査検討を行う。	18,099	(—)
【新】初期救急医療体制調査検討	救急患者の増加を見据え、初期救急医療体制の充実強化や安定的な確保に向け、急患センター等の休日夜間診療所のあり方検討を行う。	23,650	(—)
救急医療電話相談（＃7119）	急な病気やけがに関する市民の相談に対し、受診可能な医療機関の案内や、応急処置の助言等を365日24時間体制で実施する。	20,889	(20,741)
休日夜間診療所運営管理	急患センター、北部急患診療所、夜間休日こども急病診療所の運営管理を行う。	699,239	(613,613)
初期救急医療体制確保	一般の医療機関が休診となる年末年始期間の初期救急需要に対応するため、休日当番医の拡充や二次救急医療機関への臨時外来設置等により診療体制の確保を図る。	19,659	(—)
小児科病院群輪番制運営	小児科の診療を行う医療機関が少ない土日祝日及び年末年始に、市内病院が輪番で診療を行うことにより、小児救急医療体制を確保する。	7,566	(7,510)
仙台オープン病院救急センター運営費補助	救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療体制の中核として365日24時間応需体制を敷く仙台オープン病院救急センターの運営経費を補助する。	468,533	(468,533)
仙台歯科医師会在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所運営費補助	障害者の口腔衛生の改善向上、休日夜間並びに在宅訪問歯科診療の確保を図るため、仙台歯科医師会在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所の運営経費を補助する。	63,431	(63,431)
こどもホスピス支援	生命を脅かされる状態等にあるこども等が安心して過ごせる居場所を提供する地域型こどもホスピスの設置に向け、地域住民の理解促進のためのワークショップ等を行う。	337	(15,746)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
■ 救急体制整備		144,309	(232,834)
救急医療地域連携推進	救急需要の更なる増加を見据え、休日夜間の二次救急医療を担う輪番病院や転院患者を受け入れる後方支援病院への補助により、市域の医療機関と連携した救急医療体制を確保する。	144,309	(232,834)
■ 動物愛護の推進		7,760	(5,600)
飼い主のいない猫の不妊去勢手術費助成	「飼い主のいない猫の避妊去勢事業」を実施する仙台市獣医師会に対し補助金を交付する。一頭あたりの補助単価を増額し、地域猫活動の更なる推進を図る。	7,760	(5,600)
■ 感染症対策		4,175,695	(4,338,111)
感染症発生動向調査	市内における感染症の発生状況等を把握し、市民への注意啓発や感染拡大防止に係る取組みを推進する。	12,961	(15,416)
【新】感染症情報発信サイト構築	次の感染症危機を見据え、市民や医療関係者が感染症情報を迅速かつ分かりやすく入手できるポータルサイトを構築し、平時からの情報発信力を強化する。	9,300	(—)
結核予防	結核予防に係る啓発や各種健康診断等を実施するとともに、結核患者に対する適切な医療の提供を行う。	121,418	(127,996)
エイズ・性感染症対策	エイズ・性感染症の予防やHIV感染者への差別・偏見の解消を図るため、正しい知識の普及啓発を行うとともに、無料匿名検査や医療機関検査など、検査相談体制の充実を図る。	17,390	(17,444)
【新】特定感染症予防指針改定を踏まえたHIV・性感染症検査体制の整備	HIV・性感染症検査について、検査機会の拡充を視野に郵送検査を試行するとともに、検査体制の安定的な確保に向け一部業務を外部へ委託する。	458	(—)
風しん・肝炎対策	風しんや肝炎の予防に係る啓発を行うとともに、妊娠を希望する女性等に対する風しん抗体検査や、検査を受けたことがない市民を対象とした肝炎ウイルス検査を実施する。	37,698	(38,982)
感染症対応に係る計画的な人材育成体制の整備	感染症対策に携わる職員の計画的な育成を図るため、令和7年度策定の感染症対策分野の人材育成ガイドラインに基づき、必要な研修・訓練等を実施する。	530	(510)
乳幼児等予防接種	小児に対する麻しん風しんの定期接種等とともに、新たに妊婦を対象としたRSウイルス感染症の定期接種を実施する。	2,291,759	(1,963,827)
高齢者等予防接種	高齢者等に対するインフルエンザ、肺炎球菌感染症、新型コロナウイルス感染症及び带状疱疹の定期接種を実施する。	1,306,513	(1,668,213)
予防接種健康被害救済	国の予防接種健康被害救済制度に基づき、申請の受付等を行うとともに、決定された被害救済に係る各種給付を行う。	377,668	(505,723)
■ 防災・減災対策の推進		20,906	(44,875)

令和8年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R8年度予算額	(R7年度予算額)
福祉避難所用資機材・備蓄物資整備補助	食料・飲料水の備蓄補助、発電機、毛布の備蓄補助等を行い、福祉避難所の機能強化を図る。	3,520	(3,365)
指定福祉避難所機能強化	指定福祉避難所の指定を受けた社会福祉施設に対し、倉庫・備品等整備のための補助金を交付し、指定福祉避難所の機能強化を図る。	15,500	(39,000)
被災者健康支援	令和7年度被災者健康調査未回答世帯及び要確認者への訪問調査を実施し、健康面の支援が必要な方への個別支援、心身機能の低下予防と孤立防止を目的としたコミュニティ支援を行う。	1,886	(2,510)
■ 市税等の収納率向上対策		162,890	(162,890)
滞納整理の強化（一部特別会計）	民間への委託により、仙台市収納業務集約センターを運営する。	162,890	(162,890)
■ Full Digitalの市役所（集中改革期間）		34,361	(20,688)
特定健診受診勧奨等（特別会計）	特定健診・特定保健指導の未受診者・未利用者を対象に、受診や利用の勧奨を行う。	34,361	(20,688)
■ 公共施設マネジメントの推進		171,960	(2,794)
（仮称）生田地域複合化公共施設整備	老人憩の家（事業年次：令和7～9年度）本年度予算額 14,810 保健センター（事業年次：令和7～9年度）本年度予算額 52,530 診療所（事業年次：令和7～9年度）本年度予算額 100,916	168,256	(2,794)
【新】市営墓地需要予測調査	市営墓地の一般墓所を中心とした墓所の貸出数の減少傾向が顕著である状況を踏まえ、アンケート調査により最新の墓地需要を把握の上、将来的な墓地種別ごとの需要予測の見直しを行う。	3,704	(—)

令和8年度 仙台市子ども若者局主要事業（当初予算）

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
(1) 子ども・若者の最善の利益の実現に向けた施策の推進		167,201千円	161,418千円
①権利を守る取り組みの推進		159,432千円	150,404千円
こどもの権利に関する意識啓発	こどもの権利が守られ、その最善の利益の実現が図られるよう、こども本人や保護者等に対し、こどもの権利に関する意識啓発を行う。	3,669千円	2,621千円
こどもアドボケイト派遣	児童養護施設及び児童相談所一時保護所等へ意見表明等支援員を派遣し、こどもの意見形成支援・意見表明等支援を行う。	12,811千円	13,032千円
要保護児童対策地域協議会の開催等	要保護児童対策地域協議会の開催により、支援ネットワークの強化や、支援に係る情報共有等を行う。	3,902千円	5,902千円
児童虐待防止医療ネットワーク	仙台市立病院を拠点病院とし、医療機関同士のネットワークを推進し、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応を行う。	4,818千円	4,818千円
SNSを活用したこども・子育て相談	こどもや保護者の悩みをいち早く捉え虐待を防止するため、SNSを活用した相談窓口を開設する。	19,754千円	23,056千円
支援対象児童等見守り強化	要保護児童のいる世帯などの見守りを強化し、児童や家庭の状況把握を行うとともに、関係機関による適切な支援につなげる。	37,107千円	30,702千円
妊産婦・乳幼児等訪問指導	妊産婦・乳幼児の保護者に対し、家庭訪問により、知識の普及や必要な保健指導を行う。	42,537千円	44,814千円
乳幼児健康診査等未受診者対策	各健康診査及び各母子保健事業における実施状況の確認と未受診者に対する家庭訪問等を実施する。	850千円	971千円
【新】ヤングケアラー実態調査	市立学校数校を対象に実態調査を行い、ヤングケアラーを把握するとともに、ヤングケアラーやその家庭を支援につなげるモデル事業を実施する。	5,848千円	-
ヤングケアラーピアサポート・オンラインサロン	ヤングケアラーの早期発見・支援につなげるため、ピアサポート・オンラインサロンを実施するほか、対面イベントへの参加など、体験や交流の機会を提供する。	11,209千円	9,439千円
ヤングケアラー支援ヘルパー派遣	ヤングケアラーのいる世帯へ家事等を行うヘルパーを派遣し、児童の心身の負担軽減を図る。	1,104千円	1,000千円
一時保護等機能強化（登校支援）	一時保護中の児童が、一時保護所から在籍校に登校する際の交通費等を支給する。	100千円	502千円
いじめ防止等対策の推進	市民セミナーの実施やリーフレットの配布等を通じて、広く市民に向けて広報啓発を行い、社会全体でこどもたちをいじめから守るという意識の醸成を図る。	4,550千円	5,183千円
【新】漫画動画制作・発信	いじめ防止に資する行動事例などの漫画動画を制作し、専用ポータルサイトやウェブ広告等により広く発信する。	2,940千円	-
いじめ等相談支援室 S-KET運営	法律や心理の専門家を中心とした相談窓口「いじめ等相談支援室 S-KET」を運営し、学校・教育委員会とは異なる立場からいじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を行う。	8,233千円	8,364千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
②意見尊重と、主体的な社会参画に向けた取り組み		7,769千円	11,014千円
【新】仙台若者会議	若者の意見表明の機会を確保するため、若者の視点から施策を評価し、その意見等を市政に反映させる仕組みとして、仙台若者会議を設置する。	948千円	-
こども・若者会議	こどもたちや若者が参画して意見交換や対話を重ねながら、企画の立案や提案の実現に向けた取組みを行う。（仙台こども財団）	2,613千円	3,188千円
こどもいけん広場	こどもたちが市の施策等に対して意見を伝え、政策を決めるプロセスに主体的に参画する機会を創出する。（仙台こども財団）	3,518千円	6,828千円
児童福祉セミナー	児童福祉に関する知識や、こどもの権利擁護などをテーマとしたセミナーを開催し、こども・子育てを支援する人材育成の一助とする。（仙台こども財団）	690千円	998千円
(2) こども・若者の安全な環境と成長を支える取り組み		59,040,561千円	55,788,954千円
①可能性を広げる教育と体験の場・遊びの環境の充実		870,735千円	430,552千円
私立幼稚園運営費等補助	幼稚園の運営等の費用を助成する。	15,638千円	25,288千円
幼児教育施設補助	幼稚園等の改築、下水道整備及び改修費用を助成する。	10,983千円	15,000千円
幼稚園預かり保育の推進	幼稚園における預かり保育の実施等にかかる費用を助成する。	393,514千円	336,016千円
私立幼稚園教員研修	仙台市私立幼稚園連合会との共催により、幼稚園教諭の研修を実施し、その経費の一部を負担金として交付する。	1,500千円	1,500千円
幼稚園PTA活動振興	幼稚園のPTAが行う家庭学級の開設及び運営に要する経費等を助成する。	9,913千円	8,813千円
思春期保健健康教育	市立小中高校において思春期保健健康教育を実施するとともに、若い世代がライフプランを考え、生活や健康と向き合うためのプレコンセプションケアの啓発事業を行う。	2,497千円	2,114千円
【新】体験格差是正のためのバウチャー事業	こどもの体験格差是正のため、クーポン等の利用を通じて体験活動への参加を支援する制度導入の準備を行う。	27,545千円	-
【新】こどもの生活に関する実態調査	次期「つなぐ・つながる仙台こども生活応援プラン」の策定を行うため、子育て世帯の生活状況や支援ニーズを把握・分析する。	4,312千円	-
遊び場展開	自然、公園、屋内施設などの既存資源を活用して、こどもの遊び場を展開する。	18,446千円	19,721千円
西公園への屋内遊び場の整備	西公園南側区域を計画地とした屋内遊び場の整備に向けて、施設の設計や管理運営計画の策定を行う。	381,243千円	20,000千円
プレーパーク等運営補助	プレーパーク等を運営する活動を始める団体等に対して活動費を助成し、活動を後押しする。	1,000千円	1,100千円
【新】プレーパーク開催支援	プレーパークコーディネーターを配置し、プレーパークの立ち上げや運営などに係る伴走支援やネットワーク支援、現状把握と情報発信のほか、プレーリーダーの養成を行う。	4,144千円	1,000千円
②安心して成長できる環境づくり		57,960,631千円	55,187,358千円
病児・病後児保育Web予約システム運用	Web上で空き状況の確認や予約等ができるシステムを導入した施設へ運用費の支援を行う。	660千円	1,265千円
公立保育所・保育業務支援システム運用	保護者への迅速かつ確実な連絡及び事務の効率化を推進し、保護者サービス及び保育の質の向上を図る。	41,795千円	23,435千円
児童館・児童クラブ運営管理システムの運用	クラウドサービスを活用したシステムを構築し、市と各児童館をネットワーク化することで、セキュリティの強化及び業務の効率化を図る。	12,593千円	13,288千円

【新】：新規事業

R8年度当初予算 R7年度当初予算

児童館・児童クラブ業務支援システムの運用	業務支援システムの活用により、保護者への迅速かつ確実な連絡及び事務の効率化を推進し、保護者サービスの向上を図る。	21,099千円	19,349千円
児童相談システム整備	児童相談情報や一時保護・措置等の情報を電子化したシステムを運用し、情報の共有化やセキュリティ強化とともに、国の児童情報共有システムとの円滑なデータ連携を図る。	12,268千円	23,253千円
児童クラブ利用手続き等に関わるD X推進	児童クラブ利用手続き等に関わるD Xを進めることで、職員の業務負担軽減と保護者の利便性向上を目指す。	7,216千円	-
私立保育所等におけるICT化推進	保育所等の職員の負担軽減等のためのICT推進等事業実施に係る費用の一部を助成する。	38,625千円	15,750千円
地域型保育給付	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて地域型保育事業を利用しているこどもについて、公定価格をもとに算定した給付費を施設へ給付する。	6,653,888千円	6,030,176千円
私立保育所等老朽化対策施設整備補助	老朽化した保育所等の大規模修繕等を行う事業者に補助金を支給する。	365,610千円	161,598千円
公立保育所維持修繕	市立保育所の小修繕を行う。	59,063千円	32,731千円
1歳児受入推進	0歳児と1歳児の公定価格の基本分単価の差額の一部を補助する。	7,800千円	19,536千円
公立保育所等大規模修繕工事	南小泉保育所（事業年次：令和7～8年度）本年度予算額173,489 鶴ヶ谷第二保育所（事業年次：令和7～8年度）本年度予算額174,384 東仙台保育所（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額99,217 高砂保育所（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額185,260	632,350千円	617,509千円
公立保育所等大規模修繕設計	湯元保育所（事業年次：令和8年度）本年度予算額13,821 八幡こばと園（事業年次：令和8年度）本年度予算額14,023	27,844千円	29,762千円
公立保育所建設	老朽化した七北田保育所の建替えを行う（教育支援センターとの合築施設として建替え）。	181,699千円	445,126千円
保育士等研修	多様な役割や機能が求められている保育従事者に対する階層別研修、専門研修等を体系的、計画的に実施する。	23,307千円	22,355千円
保育士確保支援	保育士資格取得補助及び離職防止イベント等を行うことで、保育士人材確保対策を推進する。	109千円	195千円
私立保育施設等インターンシップ支援	若手保育士の離職防止のため私立保育施設等のインターンシップを支援することで、保育士人材確保を推進する。	3,670千円	1,710千円
キャリアアップ研修参加支援補助	私立保育所等の職員がキャリアアップ研修に参加することで必要となる経費を助成する。	17,230千円	15,032千円
保育士宿舍借り上げ支援	法人が借り上げた宿舎に保育士等を居住させた際の費用の補助を行うことで、保育士人材確保を推進する。	203,400千円	248,658千円
保育士等就労スタートアップ補助	私立保育所等での通算経験年数が3年未満の職員の給与改善に要する経費を助成する。	61,141千円	82,197千円
保育施設等産休等代替職員補助	私立保育所等で産休等代替職員を任用することで必要となる経費を助成する。	3,132千円	5,429千円
保育士等相談窓口	保育士等の相談窓口を開設し、悩みや困りごと等を気兼ねなく専門家に相談できるようにすることで、離職防止と人材定着を図る。	3,701千円	6,185千円
私立保育所助成	私立保育所の運営等の費用を助成する。	578,764千円	679,919千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
認定こども園助成	認定こども園の運営等の費用を助成する。	899,028千円	876,450千円
地域型保育事業助成	地域型保育事業の運営等の費用を助成する。	87,213千円	97,856千円
事業所内保育施設助成	事業所内保育施設の運営等の費用を助成する。	15,961千円	18,455千円
私立保育所運営委託	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて私立保育所を利用しているこどもについて、公定価格等をもとに算定した委託料を施設へ給付する。	11,992,715千円	12,703,273千円
施設型給付	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて認定こども園等を利用しているこどもについて、公定価格等をもとに算定した給付費を施設へ給付する。	27,350,624千円	24,352,623千円
児童館運営管理	健全な遊びを通してこどもの健康を増進し、情操を豊かにするとともに、地域に根差した子育て支援施設として、子育て家庭への支援の充実を図る。	3,910,496千円	3,712,617千円
児童クラブの環境改善	十分なスペースを確保するとともに、充実した活動ができる空間づくりに必要な備品等を配備し、児童の生活の場・遊びの場としての環境改善を図る。	9,734千円	10,031千円
児童館遊戯室エアコン設置	暑さ対策のため、令和8年度まで計画的に遊戯室へのエアコン設置を行うとともに、設置までの間、リース機器等による応急対応を継続する。	350,046千円	499,188千円
児童館への防犯カメラ・無線LAN設置	児童の安全の確保のため児童館へ防犯カメラを設置するとともに、生活の場として、児童が1人1台端末を活用した学習活動に取り組めるよう、無線LANを設置する。	28,753千円	14,492千円
放課後児童健全育成	民間事業者が実施する事業に補助金を交付し、放課後児童健全育成事業の推進を図る。	179,729千円	168,976千円
児童クラブ注文弁当配送モデル事業（長期休業期間中）	長期休業期間中の児童クラブへの注文弁当配送のモデル事業を実施し、事業化に向けた課題を把握する。	15,286千円	12,549千円
児童館大規模修繕	長町南児童館（事業年次：令和8年度）本年度予算額 76,513 向山児童館（事業年次：令和8年度）本年度予算額 110,180 八木山児童館（事業年次：令和8年度）本年度予算額 79,981	266,674千円	800,778千円
児童館大規模修繕設計	中山児童館（事業年次：令和8年度）本年度予算額 2,270 柳生児童館（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額 3,854 長町児童館（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額 10,086 大和児童館（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額 11,249 立町マイスクール児童館（事業年次：令和8～9年度）本年度予算額 1,584	29,043千円	60,747千円
放課後児童対策推進	児童クラブサテライト室の計画的な整備等を推進し、放課後等のこどもたちの安全な居場所の確保・充実を図る。	1,566,172千円	1,576,487千円
放課後児童支援員処遇改善	放課後児童支援員の確保・定着、キャリアアップを促進するため、経験年数や研修受講状況に応じて処遇改善を図る。	507,714千円	485,352千円
大規模児童クラブの職員体制強化	支援の単位に応じ児童クラブを分割し、責任者を配置することで、大規模児童クラブの職員体制強化を図る。	73,200千円	65,912千円
要支援児対応のための一部職員常勤化	要支援児対応の加配職員のうち1名を常勤職員とし、要支援児対応のための職員の確保・定着を図る。	86,575千円	77,330千円
児童館等要支援児受入体制の充実	障害等により支援を必要とする児童に適切に対応するため、職員体制の充実とスキルアップ、巡回指導の強化など事業の充実を図り、より細やかな配慮を行える体制づくりを進める。	489,390千円	476,135千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
児童館建設	秋保児童館（事業年次：令和7～8年度）本年度予算額 103,303	103,303千円	45,014千円
児童館建設設計	幸町児童館（事業年次：令和7～8年度）本年度予算額 1,795 鶴ヶ谷西児童館（事業年次：令和7～8年度）本年度予算額 8,594	10,389千円	3,645千円
（仮称）生出地域複合化 公共施設整備	児童館（事業年次：令和7～9年度）本年度予算額 106,730	106,730千円	12,879千円
【新】児童クラブの待機児童ゼロ	児童クラブ待機児童ゼロの実現に向け、利用を希望するすべての の児童の受入れを前提とした環境の整備を進める。	274,535千円	－
巡回見まもり活動	相談員と、小中高教員や民生委員児童委員等から構成される巡 回路員が、市内の主な繁華街及び中学校区内を巡回し、青少年へ の声掛け等を通じ、非行の未然防止や健全育成を図る。	6,044千円	6,070千円
青少年自立促進	学校に行けない、日中の安定した居場所が欲しいなどの青少年 が、日常的に通所し活動できる場として「ふれあい広場」を設 置し、支援活動を行う。	11,597千円	14,319千円
ふれあい広場サテライト	「ふれあい広場」について、3か所のサテライトを設置・運営 する。	51,096千円	51,096千円
こどものこころのケア	18歳未満の子とその保護者を対象に、こどものこころに関する 相談支援を実施する。	1,667千円	1,718千円
児童相談所における相 談・支援	18歳未満の児童の福祉に関する児童相談や児童福祉施設等への 措置業務、児童本人や家族に対する心理支援、一時保護所の運 営管理等を行う。	184,971千円	206,734千円
保護者支援カウンセリ ング（宿泊型）	民間との協働により、養育上の困難を抱える乳幼児期の親子に 対して宿泊等による生活訓練や関係改善のためのプログラムを 提供する。	977千円	977千円
AHT等入院児童支援委託	一時保護児童の入院時の付き添いを業務委託する。また、虐待 による乳幼児頭部外傷が疑われる事案等の調査において、多角 的な意見を得る等のため、セカンドオピニオンを求める。	1,386千円	1,386千円
民間児童福祉施設整備費 補助	老朽化した児童福祉施設等の大規模修繕及び改築整備費用等 に対する補助を実施し、入所児童等の安全確保及び養育環境の改 善を図る。	363,970千円	295,321千円
児童養護施設等入所児童 自立支援	児童養護施設等入所児童や退所者等に対し、生活や就業に関す る相談支援や相互交流の場の提供等の支援を行う。	16,000千円	16,000千円
里親支援	本市の家庭養育の促進並びに里親委託率向上に向けて、里親制 度の普及啓発や委託里親に対する里子養育費の助成等支援を行 う。	4,649千円	4,490千円
ファミリーホーム等開設 支援	ファミリーホーム等の開設準備費用を補助し、新規設置を促進 する。	8,000千円	24,000千円
③自分らしくいられる居場所づくり		209,195千円	171,044千円
朝の校内学び・体験の居 場所づくりモデル事業	小学校の始業前の時間に、学校の施設内で児童が安全に学び、 体験活動ができる居場所を開設する。	16,298千円	4,772千円
【新】中高生年代の居場所づく りモデル事業	公共スペースなど、既存施設を活用した中高生年代の居場所づく りに関するモデル事業を実施する。	5,000千円	－
こどもの居場所づくり支 援	こども食堂運営団体に対し、運営費用の助成や運営団体同士の ネットワーク形成支援などの支援を行う。	14,427千円	12,190千円
こどものためのサードプ レイス	困難を抱える家庭の小学生を対象とした安心して過ごせる居場 所を3か所開設し、基本的な生活習慣の習得等を目的とした支 援を行う。	52,071千円	36,434千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
学習・生活サポート	生活困窮世帯の中学生に対し、基礎学力の向上を目的とした学習支援及び心の安定を図る居場所を提供する。	100,254千円	97,428千円
中途退学未然防止等	生活困窮世帯の高校生等に対し、中途退学の防止及び中途退学に至った後のステップにつなげるため、進級支援や面談等によるサポートを行う。	21,145千円	20,220千円
(3) ライフステージに応じた切れ目のない支援の充実		36,208,450千円	34,173,209千円
①若者が活躍できる環境と希望の実現に向けた取り組みの充実		176,846千円	147,253千円
若い世代のライフデザイン支援	若い世代が結婚や子育て等の将来の様々なライフイベントに前向きなイメージを持ち、ライフデザインを描くことができるよう、子育て家庭との交流を交えたセミナーを開催する。	3,160千円	3,003千円
結婚新生活支援	結婚して新生活を始める若い世代を対象に、新生活のスタートアップに要する家賃や引越費用等の補助を行う。	141,096千円	112,572千円
結婚支援イベント	大規模な結婚支援イベントを開催し、結婚を希望する方に出会いの機会を提供する。	2,030千円	2,500千円
【新】結婚新生活支援セミナー	結婚前の若い世代（カップル向け）を対象としたライフデザインセミナーを開催するとともに、セミナーを受講できなかった者に向けて、オンデマンド形式でセミナー内容を動画配信する。	1,586千円	-
若者自立・就労支援	就労等に不安を持つ若者を対象に、相談対応や各種講座の実施、就労体験による、自立・就労に向けた支援を行う。	18,123千円	18,123千円
子ども・若者支援地域協議会の運営	困難を抱える子ども・若者への支援を効果的かつ円滑に行うため教育や福祉、雇用などの関係機関によるネットワークを構築する。	731千円	731千円
若者SNS相談	身近なコミュニケーションツールであるSNS（LINE）を活用して相談に対応する。	10,120千円	10,324千円
②子育ての安全・安心と負担軽減の取り組み		34,450,222千円	32,419,089千円
乳児健康診査	生後1か月児、2か月児、4～5か月児、8～9か月児の健康診査にかかる費用を助成する。	144,078千円	112,099千円
幼児健康診査	1歳6か月児、2歳6か月児、3歳児の健康診査にかかる費用を助成する。	52,144千円	55,765千円
【新】5歳児健康診査モデル事業	5歳児健康診査の実施に向けたモデル事業を実施する。	2,550千円	-
フッ化物歯面塗布助成	生後8か月から1歳6か月に達する前までの乳幼児を対象としたフッ化物歯面塗布にかかる費用を助成する。	9,540千円	8,973千円
妊婦・子育て家庭への包括相談支援	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うために必要なオンライン面談等の体制を整備する。	430千円	420千円
産婦健康診査	出産後間もない時期の産婦に対する健康診査にかかる費用を助成する。	55,271千円	65,644千円
妊婦健康診査	妊婦健康診査にかかる費用を助成する。	600,995千円	645,514千円
妊婦のオーラルケア健康診査	妊婦への歯科健康診査と歯科保健支援を実施する。	17,190千円	13,295千円
5歳児発達相談	5歳児とその保護者を対象に、個別での発達等の相談を実施し、早期支援につなげる。	2,122千円	2,261千円
新生児聴覚検査費用助成	新生児の聴覚検査にかかる費用を助成する。	26,856千円	29,128千円
妊娠・出産包括支援	妊娠期から子育て期にかかる支援体制の充実を図る。（産後ケア事業等）	218,748千円	199,344千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
産後ケアリフレッシュ型モデル事業	利用者の多様なニーズに対応するため、宿泊施設を活用し、産後の母親の心身の休息に特化した産後ケアのリフレッシュ型モデル事業を実施する。	7,150千円	3,624千円
不妊症・不育症患者等支援	不妊検査、不妊治療（先進医療）、不育症検査にかかる費用への助成等の支援を行う。	136,072千円	121,631千円
のびすく運営	各区に子育てふれあいプラザ（のびすく）を設置し、乳幼児ひろばや一時預かり等を実施する。	224,684千円	202,482千円
のびすくにおける専門の相談員の配置	のびすく5館に専門相談員を配置するとともに、うち2館については各1名を増員し、相談支援体制の充実を図る。	26,206千円	25,809千円
子育て家庭相談支援	電話及び面接で相談できる窓口を設け、子育てに関わる悩みや不安の解消・軽減を図る。	1,687千円	2,988千円
子育て短期支援	家庭で一時的に養育が困難となった場合に、一定期間、施設または里親宅で児童を保護・養育する。	3,100千円	1,122千円
子育て世帯訪問支援（育児ヘルパー派遣）	家事・育児等に対して不安や負担を抱える世帯に育児ヘルパーを派遣し、家事・育児支援を行う。	26,889千円	26,889千円
【新】妊産婦等生活援助	支援の必要性の高い妊産婦等に対し通所又は入所により安心して生活することのできる居場所を提供するとともに、相談支援や関係機関へのつなぎの支援を実施する。	29,600千円	-
保育所・幼稚園等による地域子育て支援	保育所で子育て相談等の地域子育て支援事業を実施する。また、地域子育て支援事業を行う私立幼稚園及び認定こども園に対し補助金を交付する。	190,989千円	186,499千円
児童手当支給	高校生年代までの児童の養育者に対し、児童手当を支給する。	20,396,330千円	20,975,980千円
児童扶養手当支給	ひとり親家庭における児童の養育者に対し、児童扶養手当を支給する。	3,519,984千円	3,465,141千円
第3子以降小学校入学祝金支給	小学校に入学する第3子以降の児童の保護者に対し、入学祝金を支給する。	27,000千円	29,700千円
妊婦支援給付金	妊娠の届出及びこどもの数の届出をした妊婦に対し、妊婦支援給付金を支給する。	671,335千円	669,502千円
出産育児支援金	子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、健康保険から給付される出産育児一時金に加えて、本市独自に9万円を支給する。	565,560千円	-
こども医療費助成	中学3年生までの児童の保護者に対し、健康保険適用の診療に係る医療費のうち自己負担額を助成する。	4,407,023千円	4,096,559千円
こども医療費助成の拡充	令和8年4月より対象を中学3年生までから18歳年度末までに拡大するとともに、500円の利用者一部負担金を廃止する。	1,065,739千円	22,605千円
【新】第2子以降の保育料無償化	認可保育所等の入所児童について、多子カウント方法の年齢制限等を撤廃し、第2子以降の保育料を無償化するとともに、第3子以降の副食費免除等を行う。	919,580千円	-
子育てのための施設等利用給付	幼児教育・保育の無償化制度に基づき、施設等利用給付認定を受けている児童の、従来制度幼稚園等の利用料について給付を行う。	1,050,011千円	1,411,352千円
幼児集団活動利用支援給付	幼児教育・保育の無償化の給付を受けておらず、幼児を対象とした多様な集団活動事業（インターナショナルスクール等）を利用する幼児の利用料について給付する。	5,040千円	7,200千円
保育サービス相談員の配置	各区保育給付課に、保育所等の利用に関する相談員を設置する。※すべて人件費	46,319千円	37,563千円
③個別のニーズに応じたこども・子育て家庭への支援の充実		1,581,382千円	1,606,867千円
医療的ケア児の受入れ拡大	公立保育所への看護師や保育士の配置等により、経管栄養、導尿、インスリン注射、血糖測定、喀痰吸引、酸素療法等の医療的ケアを要する児童の受入れを進める。	3,684千円	2,240千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
特別支援保育の充実	特別な支援を要する児童を受入れている民間保育施設に助成を行うことで、特別支援保育の充実を図る。	634,064千円	560,167千円
重度障害児の受入れ拡大	重度障害児を受入れている民間保育施設に利用状況に応じた助成を行うことで、重度障害児の受入れ拡大を図る。	9,575千円	11,034千円
私立保育所等重度障害児等受入促進事業補助	特別支援保育を必要とする重度障害児等の福祉増進のため、私立保育所等が行う重度障害児等受入促進事業等に要する備品購入費等を助成する。	6,000千円	5,145千円
公立保育所の特別支援保育環境整備	重度障害がある児童等の受入れのために必要な備品購入等の環境整備を行う。	3,754千円	4,207千円
病児・病後児保育	病気により集団保育が困難な児童を保護者に代わり一時的に施設で保育する。	67,409千円	72,820千円
一時預かり等	一時預かりの実施等にかかる費用を助成する。	184,441千円	182,706千円
延長保育	延長保育の実施等にかかる費用を助成する。	473,754千円	519,750千円
休日保育	休日保育の実施等にかかる費用を助成する。	13,608千円	18,002千円
乳児等支援給付（こども誰でも通園制度）	保護者の就労要件を問わず、時間単位で月一定時間まで保育施設等を利用しているこどもについて、公定価格等をもとに算定した給付費を施設へ給付する。	45,420千円	92,600千円
ひとり親家庭等日常生活支援	ひとり親家庭等に対し、一時的に生活援助が必要な場合等に、家庭生活支援員を派遣し、乳幼児の保育や食事の世話等、日常生活の支援を行う。	6,532千円	6,227千円
高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	ひとり親家庭で自立を目指した資格取得のために就学する保護者に対し、資格取得の経済的負担軽減のための給付を行う。	63,732千円	63,865千円
母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	母子家庭の母親及び父子家庭の父親を対象に、個々の家庭の状況、職業適性、就業経験等に応じ、一貫した就業・自立支援を行う。	41,931千円	40,626千円
ひとり親家庭等生活向上支援	ひとり親家庭に対し、専用ホームページでの情報提供や平日夜間・休日を含めた相談支援等を行う。	27,478千円	27,478千円
(4) 地域社会全体でこども・子育てを応援する環境づくり		366,259千円	355,178千円
①男女がともに担う子育ての推進		14,637千円	13,961千円
企業等に対する仕事と家庭の両立支援促進	企業・団体等に家事・育児と仕事の両立について啓発するため、講座の開催、両立支援リーフレットの作成・配布を行う。	1,268千円	1,276千円
男性育児取得奨励金	男性の育児休業取得を促進するため、男性従業員が一定期間以上の育児休業を取得した企業へ奨励金を交付する。	9,964千円	7,555千円
男性育児休業取得促進	市内中小企業数社に対して専門家派遣等のサポートを行うほか、成果事例の発信、育児に関するセミナーを実施し、男性の育児取得促進を図る。（仙台こども財団）	3,405千円	5,130千円
②地域の子育て支援機能の充実と多様な担い手との連携推進		330,137千円	330,386千円
仙台すくすくサポート	児童の預かり等の援助を受けることを希望する方（利用会員）と当該援助を行うことを希望する方（協力会員）との相互援助活動に関する連絡・調整を行う。	4,276千円	4,400千円
仙台こども財団運営	こどもを中心とした社会づくりを進め、「子育てが楽しいまち・仙台」の実現に寄与することを目的に設立した仙台こども財団に対して、こども・子育て支援事業に係る運営費等を助成する。	120,416千円	111,511千円

【新】：新規事業		R8年度当初予算	R7年度当初予算
こどもの居場所づくり推進	地域における多世代交流の取組みを好事例として発信するなど、こどもの居場所を増やす取組みを進める。（仙台こども財団）	1,556千円	559千円
こども・子育てシンポジウム	こども・子育てに関するトークセッションなどを開催し、地域社会全体でこども・子育てを支える意識を共有するとともに、参加者同士の交流を図る。（仙台こども財団）	1,255千円	1,672千円
こども・子育て支援に係る調査・研究	こども・子育て支援の現状等を把握・分析し、その成果を財団事業に反映するとともに、地域で活動するこども・子育て支援団体等の活動の充実・発展に貢献する。（仙台こども財団）	4,547千円	6,500千円
杜っ子のびすくプレゼント	新生児が生まれた家庭に育児用品や仙台ゆかりの品などから選べる3万円分のカatalogギフトを贈呈する。	198,087千円	205,744千円
③地域をあげてこども・子育てを応援していく気運の醸成		21,485千円	10,831千円
こども・子育てを応援する気運の醸成	子育てに関する情報発信の更なる充実等により、地域社会全体でこども・子育てを応援する気運の醸成を図る。	10,898千円	10,831千円
【新】のびすく仙台の移転拡充	令和10年度に予定している、のびすく仙台のアエル5階多目的ホールへの移転・拡充に向けた設計を行う。	10,587千円	-